

芦屋市立美術館 新春企画 具体と浮世絵

問い合わせ
美術館 ☎38-5432

芦屋発 海を渡りニューヨークで再現された「具体」

「具体」。芦屋のかたならば一度は耳にされたことがあるでしょう。一九五四年、芦屋に居を構えた美術家、吉原治良がリーダーとなつて結成した前衛美術グループ、「具体美術協会」のことです。吉原は獨創性を最も高く評価し、「今までにみた事のないものをつくれ」とメンバーを指導しました。具体を特集する展覧会は芦屋市立美術館でも大規模な回顧展が開催されました。国内でも再評価を高めている具体ですが、一九七二年の解散から四十年以上を経た今、海外からも熱い視線が注がれ始めています。



Solomon R. Guggenheim Museum, New York. Photo: David Heald ©SRGF, NY. ソロモン・R・グッゲンハイム美術館全貌

その最たる例は、二〇一三年ニューヨーク・グッゲンハイム美術館で開催された「Gutai: Splendid Playground」(具体・素晴らしき遊び場所)展でしょう。二月から五月の会期中に同展を訪れた人は二十五万人を

越え、具体に注がれる関心の高さが窺われます。グッゲンハイムの真っ白な吹き抜けの空間に展示された元永定正の《作品(水)》。これは一九五六年、芦屋公園で開催された「野外具体美術展」で発表された作品です。芦屋公園で初めて発表されたこの作品は、六十年近く経たず、遠く海を渡つてニューヨークで再現されたのです。具体がこうして海外から高い評価を得る理由は何なのでしょう。



元永定正《作品(水)》野外具体美術展(芦屋公園)1956年
©Etsuko Nakatsuji and the former members of the Gutai Art Association



歌川国芳「清盛と常盤御前」 弘化元(1844)年頃 片岡家蔵



歌川国芳「四季遊観納涼のほたる」 天保14(1843)年 片岡家蔵



歌川広重、歌川豊国(三代)「雙筆五十三次」三嶋安政六(一八五四)年頃 片岡家蔵

大正の時代、商社員で芦屋に居住されていた片岡家のご当家が国内外から集められた約三百点の浮世絵を今から十年ほど前、芦屋市立美術館の地域で近代化がすすむ阪神間モダニズムの時代に、美術品を収集していた人々が多く居たことも興味深く思われますが、今回はご寄託いただいている浮世絵についてご紹介したいと思います。

今日、美人画とよばれるジャンルの浮世絵版画からは、庶民文化が著しく発達した当時の女性の暮らしぶりや思潮、価値観などをうかがい知ることが出来ます。

粋で艶やかな着物姿の女性を描いた歌川国芳(二七九七〜一八六二)の手がけた美人画のうち、とくに平清盛と常盤御前が描かれたものは、当時の女性観が示されており、興味深く思われます。平治の乱で清盛に敗れた源義朝の側室である常盤御前は乱の後、清盛に見初められて側室となります。しかし、常盤は後に平氏を滅ぼすことになる源義経の母であることから、源氏の繁栄をもたらした心根の強い女性であるとたたえられています。はかなく、美しいだけでなく、たくましい心を持つ「やまと

魅惑のやまとなでしこ

片岡家所蔵浮世絵にみる美人

なでしこのような女性が、当時理想とされていたことを物語る名品です。庶民の文化が著しく発達した江戸時代の浮世絵には、華やかに装う女性たちのバイタリティーあふれる姿が見られます。国芳たち絵師の目には活気のある、今を楽しく生きる女性が目に止まったことでしょう。「四季遊観納涼のほたる」には、動きのあるはつらつとした女性の姿が描かれています。

幸いにして芦屋は多くの「具体」作品に恵まれています。今や海外からも熱い視線が注がれる「具体」の具体誕生の地、芦屋で体感していただければ幸いです。



Installation view: Gutai: Splendid Playground, Solomon R. Guggenheim Museum, New York, February 15- May 8, 2013. Photo: David Heald ©SRGF, NY.

「具体:すばらしい遊び場所」展(ソロモン・R・グッゲンハイム美術館)における、元永定正《作品(水)》



Installation view: Gutai: Splendid Playground, Solomon R. Guggenheim Museum, New York, February 15- May 8, 2013. Photo: David Heald ©SRGF, NY. 「具体:すばらしい遊び場所」展(ソロモン・R・グッゲンハイム美術館)展示風景

1.17 ひょうごメモリアルウォーク2014

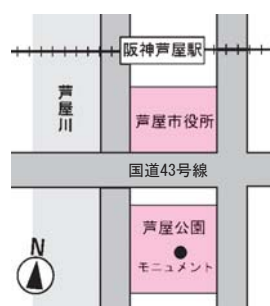
大震災の経験と教訓を発信し、1.17を忘れずに語り継ぐことを目的として「1.17 ひょうごメモリアルウォーク2014」を次のとおり開催します。奮ってご参加ください。
【ウォークコース】 ※雨天決行・気象警報発令時は中止
■日時 1月17日(金)午前8時30分スタート(8時~受け付け)
■集合 川西運動場
■内容 「HAT神戸」までの約10kmを歩く(その他上記以外の出発地、5km、15kmコースもあります)
【1.17のつどい】 ※献花は午後5時まで
■日時 1月17日(金)午前11時50分~午後0時30分
■場所 人と防災未来センター 慰霊のモニュメント前(HAT神戸)
※詳しくは「1.17は忘れない ひょうご安全の日公式サイト」をご覧ください。

問い合わせ

ひょうご安全の日推進県民会議事務局 ☎078-362-9984/☎078-362-9876

1.17 芦屋市祈りと誓い

【会場位置図】



阪神・淡路大震災から1月17日で19年を経過するにあたり、犠牲者を追悼するため「1.17 芦屋市祈りと誓い」を執り行います。

■日時 1月17日(金)
午前7時~午後5時<雨天決行>
■会場 「阪神・淡路大震災 慰霊と復興のモニュメント」前
(浜芦屋町「芦屋公園」内)
■内容 記帳・献花(花は市で用意します。)
※供花や供物などは固く辞退します。
※駐輪場・駐車場はありません。

問い合わせ 市長室 ☎38-2000